



《自主事業》

住民参加型の支え合い助け合い活動

住民参加型の支え合い助け合い活動は、ほっとあいが設立した当初(平成10年10月)から行っています。

「困った時はお互いさま」の助け合い支え合いの気持ちで活動を行っています。利用者にも協力者にもなることができます。また、同時に両方になることもできます。多くの無償・有償のボランティアが参加してくださっています。利用する方も含めて皆さんが、住民参加型の活動の参加者です。

高齢の方に限らず、支援を必要とするどなたでもご相談いただけます。公的なサービスの対象にはならない生活支援など、内容は様々です。住民参加型の支え合い助け合いでは次の4つの活動を行っています。

「ファミリーサポートホームヘルプ」

「ほっとあいの家」

「おしゃべりサロンほっとあい」

「ほっとあい夢ステーション」

今回は、「ほっとあいの家」と、同時開催の「おしゃべりサロン」の様子をご紹介します。

「待っている人がいる・出会いがある・話す人がいる」

皆さんの個性や感性、生命力が息ぶき、働きかけあって、一日を楽しく過ごしています。

心も体も元気になります。(月のスケジュールや、これまでの活動の様子が、ほっとあいのホームページの「行事予定」に掲載されております。ごらんください。)

【担当：渡邊 典子 佐藤 まゆ美 いつでもご相談下さい】



平成 28 年度社会福祉振興助成事業 「ほっとあいの家」「おしゃべりサロンほっとあい」「ほっとあい夢ステーション」

「皆んなで楽しく 支えあって」



リフォーム



コミュニケーション
マーじゃん



一緒に唄おう



一緒にお料理



ハンドマッサージボランティア
キラリさんにうっとり



手作り力作貼り子のお面



オカリナと一緒に唄ったり、
お話を聞いたり...



百円ショップでお買物



そばうち



お習字



一緒に運動しよう



8月のカレンダー